



[仙台市若林区三本塚地区／2015年11月撮影]

RE:プロジェクトは、東日本大震災で大きな被害を受けた仙台市沿岸部において、その地域に根付いてきた生活文化や記憶をつないでいこうと、2011年6月に始まりました。住民の方々にお話を聞いてまとめたフリーペーパー『RE:プロジェクト通信』(2011～2014年度)の発行や、若林区三本塚地区における「オモイデゴハン」事業をとおして、震災によって失われてしまうかもしれない暮らしの姿を伝えてきました。

東日本大震災から5年が経とうとしています。変わったこと、変わらなかったこと。もどに戻ったこと、戻らなかったこと。さまざまな状況が見えてきた5年目でした。

この記録展では、これまでの取材を振り返るとともに、震災から5年を迎えようとしている地域の姿をお伝えします。

- |     |                                   |
|-----|-----------------------------------|
| ○会場 | 仙台市役所 1階ギャラリーホール(仙台市青葉区国分町3丁目7-1) |
| ○会期 | 2016年2月2日(火)～26日(金)のうちの平日         |
| ○時間 | 9時～17時                            |
| ○主催 | 仙台市、公益財団法人仙台市市民文化事業団              |

RE:プロジェクト  
5年目の  
おはなし会

『RE:プロジェクト通信』の取材に携わってきたフリーライターの西大立目祥子さんと詩人の武田こうじさんに、これまでの活動をとおして考えてきたことを伺います。聞き手は、せんだい演劇工房10-BOX・工房長の八巻寿文さんです。お気軽にご参加ください。  
〈日時〉2月26日(金) 14時～ 〈会場〉仙台市役所 1階ギャラリーホール  
申込不要、直接会場へ

○お問い合わせ

RE:プロジェクト事務局(公益財団法人仙台市市民文化事業団 総務課)  
〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5  
電話:022-727-1875(平日9-17時)  
メール:re-project@bunka.city.sendai.jp

※このチラシはリサイクルできます。

◎日々の活動はこちらから↓  
「RE:プロジェクト」制作日誌  
<http://re-project.sblo.jp/>